

エコミュージアム活動を体験しよう！

# わがまち地元学事業

地元を知って住み良いまちづくり 人の絆を深めます

お問い合わせ

常陸太田市教育委員会 文化課

エコミュージアム推進室

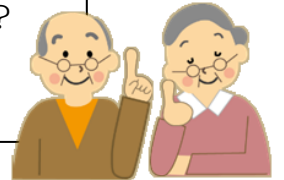
電話：72-3201

どれくらい自分たちの地域のことを知っていますか？

一番大きな木は？ どんな地名があるか？ 昔から食べていたものは？

一番のご長寿は？ どんな生き物がいるか？ 一番古い建物は？ 伝統行事は？

～それを次の時代を担う子供たちに伝えていきますか？～



## 地元学事業は3つのステップ

みんなで地元を知る（再認識する）ことは、郷土愛を育み、地域を活性化するきっかけになります！

### ◇ステップ1 お宝マップの作成

＜日程：地域探索（午前）～昼食～マップ作成（午後）＞

地域内をみんなで歩いて、地域の“お宝”（風景・巨木・神社仏閣・人物・産業施設など）を探し出し、写真と解説を地図に貼り付けて、お宝マップを作ります。



地域探索



お宝の話しながらみんなで昼食



みつけたお宝をマップに

### ◇ステップ2 将来像マップの作成

＜日程：将来像マップ作成（半日）＞

ステップ1で見つけた地域のお宝を参考に、自分たちの地域を将来どのようにしていきたいのか、みんなの夢を地図にまとめます。



マップ作成



将来像マップ

## ◇ステップ3 発表会

<日程：発表会（1時間程度）>

ステップ1やステップ2に参加できなかった人にも、取り組んできた内容を知ってもらい、地域のことについてみんなで共有するため、発表会を行います。



発表会の様子



みんなで集合写真

白羽町会では、地元学事業の成果を多くの人に聞いてもらうため、発表会の後に「ホタルさがし」のイベントを行いました。

## 安心して事業に取り組めるサポート体制

- 地元学事業にかかる経費（消耗品・ステップ1の昼食代など）は、市が負担します。
- 参加者を募集するチラシなどを代行して作成します。

事業のまとめとして計画書を作成し、町会全戸に配布します。



## 事業取り組み後の事例紹介

地元学事業をきっかけとして、地域づくりに発展しました。



持方集落では、豊かな自然環境を活かした親子体験を開催



和田町会では、昔行われていたと伝わる伝統行事を復活



薬谷町会では、お宝に解説板を設置



上深荻大菅町会では、河川の乱竹伐採やベンチ制作などを実施



棚谷町会では、お宝を巡るハイキングを実施